

佐渡市立河崎小学校コミュニティー・スクール

河崎小学校学校運営協議会だより（1）

河崎小学校の学校運営協議会（河原隆昭会長）は、令和2年4月に11名の委員により発足し、同年6月19日に第1回学校運営協議会を開催しました。以来4年にわたり年3～5回開催し、地域代表等の委員、校長・教頭先生と共に「地域とともにある学校づくり」をテーマに、学内外の様々な課題について熟議し取り組んできました。

発足当初から、「児童全員があいさつをしっかりとできる取組」を中心議題として協議を重ねました。協議の中で、委員から交通安全見守り活動等において通学中にあいさつを交わさない児童が見られるなどの発言があり、校長先生から、地域の方より河崎小学校の子どもさんからいつも元気な声であいさつしてもらい、爽やかな気持ちになりますといった感謝の手紙が多数寄せられているとのお話がありました。令和5年度第1回の協議会で、教頭先生から児童委員会で毎年あいさつ運動を行っているので委員の皆さんに参加してもらいたいと提案があり、5月29日（6年生）から6月5日（1年生）まで6日間延べ29名の委員が参加しました。

7時40分ころ、当番の学年の児童全員が玄関前の校庭に集まってきました。手に手に「あいさつでみんなを笑顔に！」などが書かれた大きなのぼりや自作のプラカードをもって、登校してくる児童や先生方に元気よく「おはようございます」とあいさつを交わします。みんな笑顔で、中には校長先生に飛びついている児童もいます。8時ころに終わると、学年みんなで元気よく記念撮影をしました。後日の協議会で、来年も児童委員会のあいさつ運動に参加することを確認しました。





つぎに、学校運営協議会が取り組んだのは**夏休みに児童が地域の人と一緒にラジオ体操を行う**ことでした。令和3年度の第1回学校運営協議会で、夏休みに朝のラジオ体操を行って児童と地域の人との交流を深めたいと提案があり、承認されました。同年の第2回学校運営協議会を、7月に開催された河崎小学校PTA地域懇談会と一緒にいき、各地区PTAが主体となって夏休みのラジオ体操を企画し学校運営協議会が協働することを提案して、了承されました。

令和3・4・5年度において、各地区PTAの役員の方々にご尽力いただき夏休みのラジオ体操が実施されました。途中コロナ禍のため実施する地区が少なかった年もありますが、今後も継続されることが望まれます。

夏休みのラジオ体操は、各地区によって取組が異なりますが、児童や地域の方がバランスよく参加する地区や在籍児童が一人にもかかわらず多くの大人が参加する地区、児童だけで実施する地区等が見られました。ある地区では、リーダーの児童（5・6年生）がラジオを持参して参加者に間隔をあけて並ばせ、ラジオ体操が始まると前に立って皆が見えるように第1・第2の体操を行い、終わると皆さんにありがとうございましたとあいさつをします。最後に、リーダーの児童が参加児童のラジオ体操手帳の日付にスタンプを押し解散していました。地域の人たちも互いに話ができ、健康管理にもなるとラジオ体操の意義を語っていました。



現在、学校運営協議会が取り組んでいる課題として、令和4年度第3回学校運営協議会で児童の校外における安全を図るため**危険箇所チェック・安全マップ**作成が提案され、承認されました。令和6年度に保護者への配付を目指し、河崎小学校地域学校協働本部と協力して準備を進めています。

河崎小学校児童の皆さんへ
2024年度危険箇所マップ

2024年 月
河崎小学校学校運営協議会